

# 自動運転トラックの実現に向けた取組！

新東名の一部区間で自動運転トラックの実現に向けた実証実験を実施しています！

国土交通省、国土技術政策総合研究所およびNEXCO中日本は、自動運転トラックの実現に向けて、新東名（駿河湾沼津SA～浜松SA）において、深夜時間帯に自動運転車優先レーンを設定し、車両開発と連携した自動運転トラックの公道走行の実証実験を開始しました。

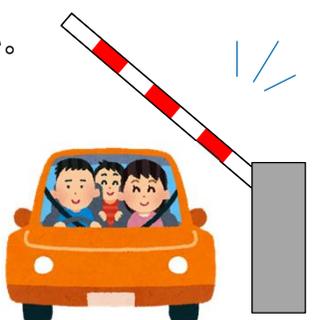
**実験開始日** 令和7年3月3日(月)から **実験区間** 新東名(駿河湾沼津SA～浜松SA)



自動運転車優先レーン	合流支援情報提供イメージ	被合流支援情報提供イメージ	先読み情報提供イメージ
<p>区間 駿河湾沼津SA～浜松SA</p> <p>専用優先 優先レーン(第一通行帯)</p> <p>時間帯 22:00～5:00(土日祝日、特定日を除く)</p>	<p>駿河湾沼津SA(下)、遠州森町PA(下)、浜松SA(上)</p> <p>V2I通信 760MHz, 4.5GHz, 5.8GHz</p> <p>①トラック通過を感知 ②トラックへ情報提供</p> <p>速度調整により、隙間を狙って合流</p> <p>LIDAR ①本線車を検出し、位置・速度を生成 ②本線車への合流接近通知</p>	<p>遠州森町PA(上)、浜松浜北IC(上)</p> <p>赤外線センサ ①合流車を検知 ②合流車へのトラック接近通知</p> <p>道路情報板 ①速度調整により、急減速等を回避</p> <p>V2I通信 760MHz, 4.5GHz, 5.8GHz</p> <p>①トラック通過を感知 ②トラックへ情報提供</p>	<p>V2I通信等 ①合流車へのトラック接近通知</p> <p>自動運転トラック</p> <p>車線変更等車両制御への活用を想定</p> <p>検知・通報等、車両プローブ等</p>

※一部内容については、2025年度以降に実施  
出典(NEXCO中日本、国土交通省HP)

- ▼ **スマートICはETC専用です！**  
必ずETCカードを車載器に挿入して通行ください。
- ▼ **スマートICに到着したら、**  
開閉バーの手前で必ず一旦停止をお願いします。
- ▼ **開閉バーが開いたら通行できます！**  
是非ご利用ください♪



# スマートICだより

便利なスマートICを利用してみよう♪

東名リニューアル工事(清見寺橋)



出典(NEXCO中日本)

編集・発行

## 静岡県スマートIC協議会

事務局

静岡県 交通基盤部 道路局 道路企画課  
〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 TEL: 054-221-3359



# 着実に進む静岡県内の道路ネットワーク整備！ 近くて便利なスマートICを利用していきましょう！！

静岡県内には、全国1位となる16箇所のスマートICがあるよ！

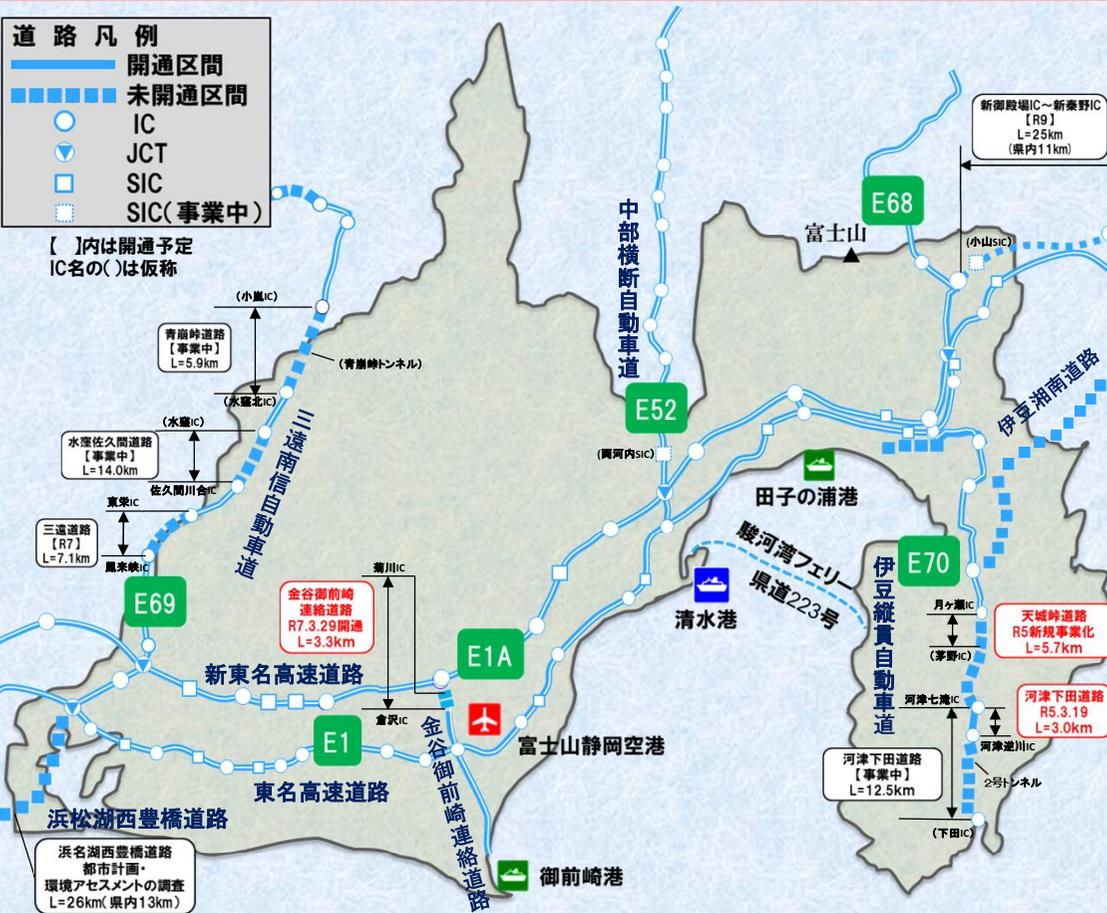


便利なスマートICを利用してみよう♪

**道路凡例**

- 開通区間
- 未開通区間
- IC
- JCT
- SIC
- SIC(事業中)

[ ]内は開通予定 IC名の( )は仮称



## 中部横断自動車道

中部横断自動車道は静岡県静岡市から山梨県甲斐市を經由して長野県小諸市に至る高規格道路で、令和3年8月には山梨静岡間が全線開通しました。清水港を利用した新たな物流ルートの形成などが期待されています。  
現在、静岡県区間において、(仮称)両河内SICの整備が進められています。

## 三遠南信自動車道



R7.3.2 (仮称)青崩峠トンネル完成式 (提供: 飯田国道事務所)

三遠南信自動車道は、長野県飯田市と静岡県浜松市を結ぶ高規格道路で、三河や遠州、信州地域の交流促進などが期待されています。  
青崩峠トンネルの本坑が難工事の末に完成し、令和7年3月2日に完成式が開催されました。現在、電気・通信設備等の工事が進められます。

## 新東名高速道路



R7.3 (仮称) 小山PA周辺 (提供: NEXCO中日本)

新東名高速道路は、東名高速道路とともにダブルネットワークを形成し、災害時には広域支援ルートになるとともに、平時には我が国の社会経済活動を支える重要な高規格道路です。  
現在、令和9年度の開通に向け、新御殿場IC～新秦野IC間(25km)の工事が進められています。

## 浜松湖西連絡道路



出典: R5.11.20 社会資本整備審議会道路分科会資料(一部修正)

浜松湖西豊橋道路は、三遠南信自動車道と一体となり、新東名、東名、名豊道路といった東西交通の大動脈を南北に繋ぐ高規格道路で、物流機能の効率化など地域産業の振興が期待されています。  
現在、都市計画及び環境影響評価の手続きが進められています。

## 金谷御前崎連絡道路



R7.3.29 菊川IC～倉沢IC開通式

金谷御前崎連絡道路は、新東名・東名・国道1号と、広域防災拠点である富士山静岡空港、重要港湾である御前崎港を結び、「陸・海・空の交通ネットワーク」を形成する地域高規格道路です。  
令和7年3月29日には、菊川IC～倉沢IC間(3.3km)が完成し、開通式が開催されました。

## 伊豆縦貫自動車道



R7.2.8 2号トンネル着工式 (提供: 沼津河川国道事務所)

伊豆縦貫自動車道は、沼津市と下田市を結ぶ高規格道路で、観光振興に寄与するだけでなく、災害時には救命、救援活動を担う「命の道」です。  
令和5年3月には、河津七滝IC～河津逆川IC(3.0km)が開通し、令和7年2月8日には、2号トンネルの着工式が開催されました。

## 伊豆湘南道路



出典: 伊豆湘南道路建設促進期成同盟会 資料抜粋(一部修正)

伊豆湘南道路は、静岡県東部・伊豆地域と神奈川県西部地域を結ぶ高規格道路の構想で、東名・新東名と一体となって広域道路ネットワークを形成することが期待されています。  
現在、静岡・神奈川の両県において、本道路の実現に向けた検討を行っています。